

昭和六十一年十二月二日提出
質問 第二二二号

加工食品の栄養成分表示に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和六十一年十二月二日

提出者 藤田 スミ

衆議院議長 原 健三郎 殿

加工食品の栄養成分表示に関する質問主意書

様々な成人病の国民的関心が高まっているとき、加工食品の栄養成分表示が早急に実現される
ことが求められていることはいうまでもない。

しかし、この加工食品栄養成分表示が、厚生省と農林水産省の二省庁で別々に検討・実施され
ようとしており、このままでは消費者には混乱を、食品業界には二重の負担をもたらすおそれが
あるといえる。

このような所管省庁の権限争いによる混乱は直ちに是正されるべきである。
従って次の事項について質問する。

一 二種類の加工食品栄養成分表示が消費者に混乱を招き、ひいては栄養成分表示の信頼性を損
なうとは考えないか。

二 政府として責任をもつて加工食品栄養成分表示を統一する考えはないか。

三 加工食品の栄養成分表示は、その国民的課題から鑑みても輸入食品を含むすべての加工食品に表示されるべきであり、厚生省も昭和五十二年からこの法制度化の必要性を認め、その検討を進めていた。ところが、政府は貿易摩擦を理由にこの法制度化を放棄し、任意表示に制度を変質させた。政府は、国民の健康を守ることより、貿易摩擦解消を優先する考えなのか明らかにせよ。

右質問する。